

# 令和7年度 神戸大学法学部編入学試験問題

令和6年11月2日実施

## 論文（法学概論）

美術館の中には、来館者に向けて、「展示されている絵画の写真撮影を禁止する」旨の注意書きが貼られていることがある。このような注意書きが法的な意味を持つかに関して、次の各問に答えなさい。

(1) このような注意書きを無視して写真撮影をしようとする来館者に対して、絵画の所有権の侵害を理由に、写真撮影の禁止を求めることは可能か、説明しなさい。

(2) このような注意書きを無視して写真撮影をしようとする来館者に対して、不法行為を理由に、写真撮影の禁止を求めることは可能か、説明しなさい。

(3) このような注意書きを無視して写真撮影をしようとする来館者に対して、契約違反を理由に、写真撮影の禁止を求めることは可能か、説明しなさい。

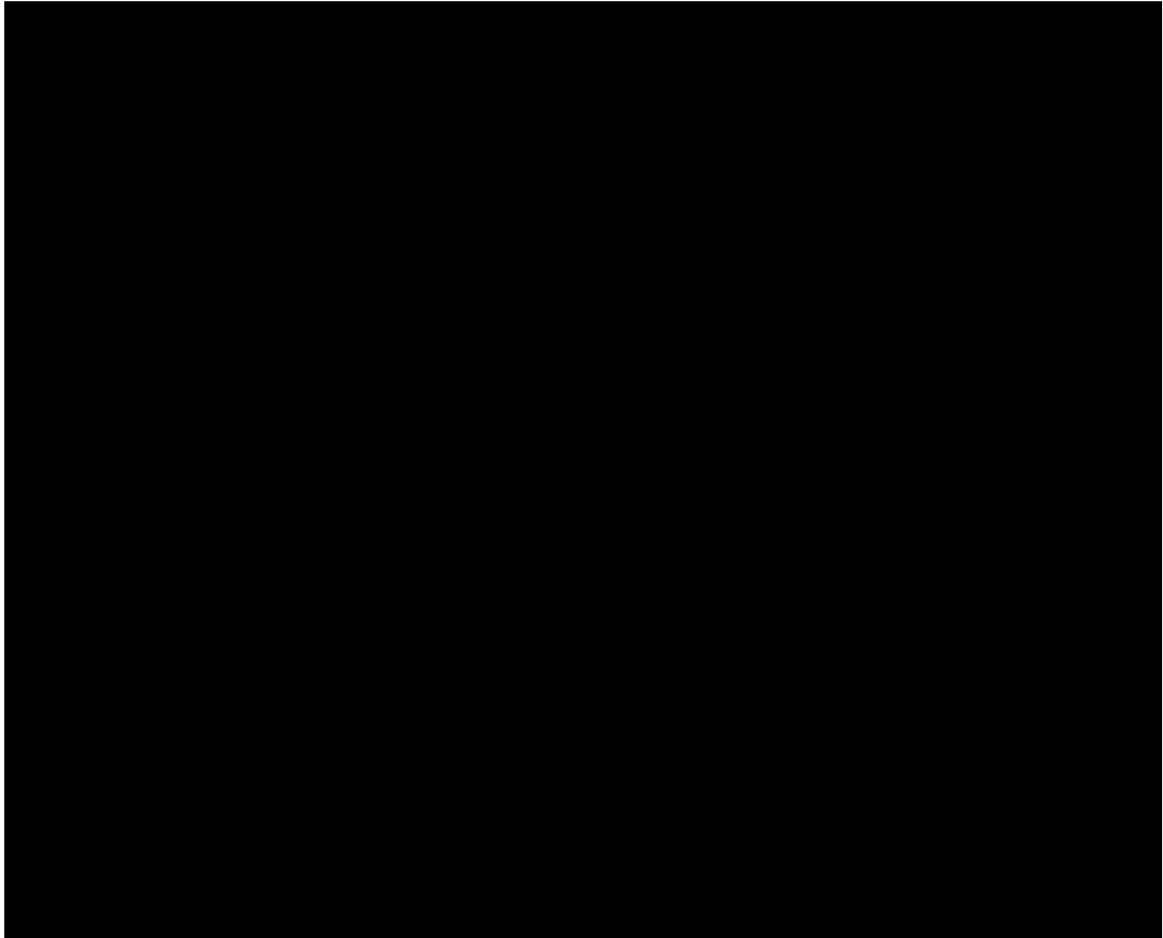
# 令和7年度 神戸大学法学部編入学試験問題

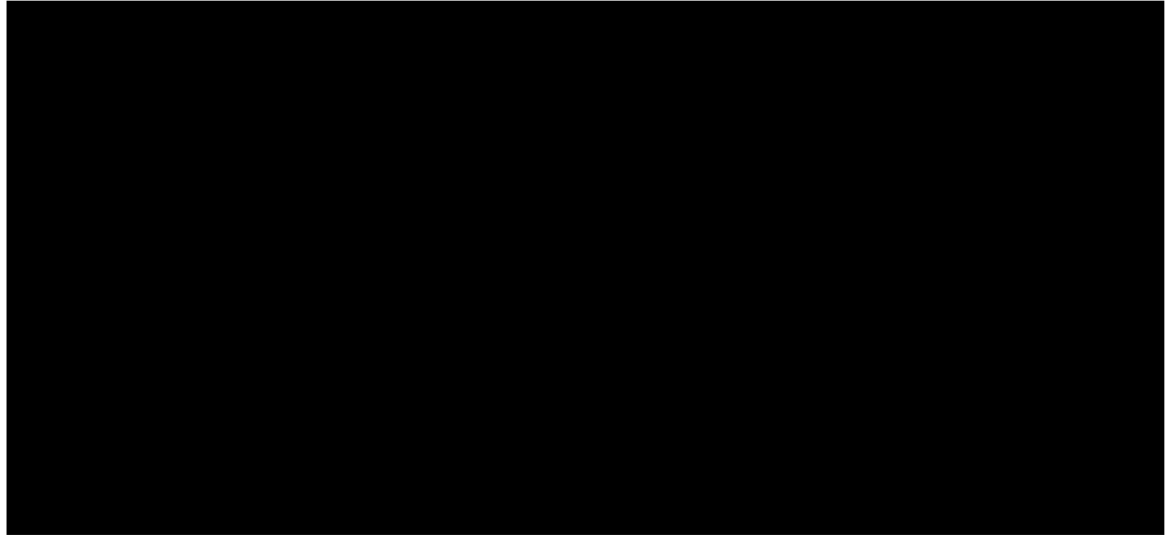
令和6年11月2日実施

## 論文（一般教養）

下記の文章を読んだうえで、以下の問いに答えなさい。

- 問1 この文章にある「標準治療」という言葉について、150字以内で説明しなさい。
- 問2 医師がAIをセカンド・オピニオンに活用して治療の内容を決めるときに、患者が満足できる意思決定をするためには、どのような条件が必要になるだろうか。あなたの考えるところを500字以内で書きなさい。
- 問3 AIが普及し、患者自身がそれを利用できるようになると、そのことは医師と患者の関係にどのような影響を与えるだろうか。文章を踏まえながら、あなたの考えるところを300字以内で書きなさい。





尾藤誠司、2023、『患者の意思決定にどう関わるか？ロジックの統合と実践のための技法』  
医学書院、pp.114-115. 一部を省略している。